



東糺谷だより

大田区東糺谷5-18-23

http://higashikoujiya-es.ota-school.ed.jp/

大田区立東糺谷小学校

校長 菊原 寛之

電話3742-6466

<教育目標>

- 進んで学ぶ子
- 思いやりのある子
- 健康な体をつくる子

気楽に、伸び伸びと、いろんな経験をしよう！

校長 菊原 寛之

明けましておめでとうございます。保護者の皆様、地域の皆様には、日頃より本校の教育活動への御理解と御支援をいただきありがとうございます。本年も、どうぞよろしくお願い申し上げます。

最近、子どもたちと話をすると、「こんなことを言ったら変かな」と、言いたいことが言えなかったり、面白いことを言いたいのに言えない自分に落ち込んだり、みんなとても対人関係に気をつかって行動しているように感じます。

自分から心を内向き・後ろ向きにしている様子が見てとれます。現実には、本人が悩んでいるほどのことにはなっていない場合が多いような気がします。

何か自分に不利なことがあったとき、すぐに気持ちを切り替えられる人と、気にしてそれを引きずってしまう人がいます。

物事のプラス面を見て、プラスの方向に考え行動する人。逆に、マイナス面を見て、マイナスの方向に考え行動する人がいます。

大谷翔平選手は、怪我で二度もひじの手術をして、ピッチャーとして活躍できない時期がありました。周りから見るととても不運なことです。でも、大谷選手はその運命を前向きに受け止めて前に進み、大活躍しています。

1度目の手術を受けた後、「僕には左腕も残っているので必死に練習すれば左で投げられる」と言ったそうです。

素晴らしいプラス思考ですね。

気にしなくてもいいこと、気にしてもしょうがないことを気に病んで進めなくなってしまうのは、とてももったいないことです。マイナス思考がよくないのは、それによって不安やストレスが増大し、やる気や行動力が奪われてしまうことです。

もちろん、細かいことを気にする性格の人もあることでしょう。そういう人のいい面は、慎重に行動しなくてはならないときはその性格が役立ちます。

大事なことは、失敗しても、うまくいかないことがあっても、マイナスとは考えずプラスに考えて、前を向いて進んでいく、そういう「心の習慣」を持つことだと思います。

プラス思考というのは性格ではなく、「心の習慣」です。経験でいくらかでも身に付けることができるのです。

今年は、子どもたちに失敗を恐れずたくさんの経験をして、「本物のプラス思考」の心の習慣を身に付けてほしいです。

そのために、子どもたちに「もっと気楽に、もっと伸び伸びとした」学校生活を送れるように努力してまいります。

この1年間、子どもたちにとって、楽しいこともあれば、苦しいこともあります。様々なことが待ち受けていますが、保護者・地域の皆様と、力を合わせて子どもたちが笑顔で進んでいける1年にしたいと考えております。今年も、御支援と御協力をどうぞよろしくお願いいたします。

<1月の予定>

月	火	水	木	金	土
6	7 冬季休業日終	8 始業式 午前授業	9 計測(3, 4) 給食始 書き初め	10 計測(5, 6) 安全指導 メールテスト配信	11
13 成人の日	14 朝会 委員会 計測(四)	15 計測(1, 2) 小中一貫教育の日 5時間授業	16 健康100年プロ ジェクト(6)	17 避難訓練	18 ものづくり教育 学習フォーラム
20 朝会 クラブ	21 なかよしタイム	22 指導訪問 5時間授業	23 社会科見学(3)	24 浜竹図書館読み聞 かせ(2)	25
27 朝会 クラブ見学 ※3年生6時間授 業	28	29	30 社会科見学(4)	31	2/1

※社会情勢等により、予定は中止・延期となることがあります。ご了承ください。

学校からのお願い

3月末までに転居・転校を予定されている方は、必ず学校にお知らせください。来年度のクラス編成に関わりますので、分かり次第なるべく早く御連絡いただけますようお願いいたします。

安心・安全メールについて

情報担当

1月10日（金）12時に、安心安全メールのテスト配信を実施します。学年ごと・四組でメール配信を行いますので、児童の所属しているそれぞれの学年（組）のメールが届くことを御確認ください。

なお、迷惑メールとして届くケースも報告されております。その場合はお手数ですが、迷惑アドレス除外作業をお願いいたします。万一、テストメールが届かなかった場合は、担任までお知らせください。

第13回小学校駅伝大会について

駅伝担当

12月14日（土）冬晴れの中、第13回小学校駅伝大会が行われました。高学年の児童から16名の代表が、大会に向けて放課後練習を行いました。本番が近づくと自主的に朝練習を行い、ハードなメニューを毎日こなしてきました。大会当日は、代表児童全員が全力で走りきることができたと振り返りました。厳しい練習に取り組む中で、メンバー同士互いに励まし合いながら、チームのために努力をすることの良さに触れる経験ができたように思います。選手たちの清々しい笑顔が、彼らの達成感を物語っていました。皆様、応援ありがとうございました。



福祉体験、人権週間について

四年担任

12月4日（水）から10日（火）まで人権週間、その啓発に4年生が集会を行いました。まず「人権」の意味を考えました。「人権」とは、「他者を大切にすること」であること子どもたちは考えました。東京都でも多くの人権課題があり、その中でも4年生が総合的な学習で勉強している「高齢者・障がい者理解」に主眼を絞って、標語を作成しました。10月にソンポケアラヴィーレ羽田の御入居者の方の前で合唱を披露したり、あそびの交流を図ったりして高齢者への理解を深めました。11月に障がい者理解を促進するために講師の先生を招いてお話を聞き、体験をする経験を積みました。さらにソンポケアラヴィーレ羽田の御入居者の皆様に展覧会にお招きして交流を図りました。4年生が「相手の目線に立って」展覧会会場を案内してまわりました。そして持久走大会でも子どもたちを応援したいという申し出がありました。当日も応援してもらえる喜びを力に変えて完走することができました。これからも様々な場面で交流をしていければと考えています。総合的な学習で学んだ福祉体験、人権週間で学んだ「他者を大切に、相手の目線に立つ」ということを今後も様々な場面で生かしていってほしいと願っています。



本の寄贈 ありがとうございました

わくわくサポート図書ボランティア

11月29日（金）・30日（土）に行われた展覧会の際に御自宅で読まなくなった本の寄贈を募ったところ、たくさんの寄贈がありました。御協力ありがとうございました。

寄贈していただいた本は、学校図書館や学級文庫として蔵書します。たくさん本に触れることは、子どもたちの表現力や読解力を育てます。寄贈していただいた本が東糀谷小学校の児童の心を豊かにすることを願っています。

大切な本を寄贈していただき、本当にありがとうございました。